

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維 J T C C」で検索できます。

< J T C C 開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が 37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和7年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

●令和7年度の日程が決まりました。 詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和7年6月9～26日	令和7年3月24日～4月16日
受験申込書の受付(写真要)	令和7年6月11日～26日	令和7年4月1日～16日
試験日	令和7年11月23日(日)	令和7年7月21日(月・祝日)
筆記合格発表	令和8年2月	令和7年11月
口頭試験	なし	令和7年12月～令和8年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

●JTCCにおいて、技術士第一次試験の受験講座を開催します。

日程	科目	講義時間
7月26日(土)	適正科目、基礎科目	9時30分～16時30分
8月9日(土)	基礎科目	9時30分～17時
8月23日(土)	専門科目	9時30分～17時10分
9月6日(土)	専門科目	9時30分～17時
9月20日(土)	模擬試験	10時～15時10分
10月4日(土)	模擬試験解答解説	9時30分～16時20分

受講料金 全講義受講の場合 64,900円

申込締め切り日 2025年7月16日(金)

申込方法は、日本繊維技術士センター(JTCC)のホームページをご覧ください。

詳細は日本技術士会のホームページをご覧ください。

●2025年度 JTCC 技術士第二次試験受験講座は終了しました。

●「2025年度 TES 受験講習会(オンライン)」のご案内

●2025年度 TES 受験講座は終了しました。

●2025年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本講座は、繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれたい方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社(繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など)の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線:本町駅に近い、輸出繊維会館 6 階の日本繊維技術士センター(JTCC)大阪事務所です。

また、**同時に講義内容をオンライン配信いたします。**

2. 講座の主な内容

講義は JTCC(日本繊維技術士センター)所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただきます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

●令和7年度「繊維の基礎～素材から製品まで～」講座

Aコース(土曜日コース):2025年10月25日(土)、11月8日(土)

Bコース(日曜日コース):2025年11月9日(日)、11月16日(日)

詳細は後日連絡します。

●令和7年度「繊維寺子屋」

Aコース(素材、布編):2026年1月17日(土)、24日(土)

Bコース(アパレル編):2026年2月7日(土)、14日(土)

詳細は後日連絡します。

●「知っておきたい繊維産業資材の基礎と用途展開」講座

1. 日程 2025年8月30日(土)、9月6日(土)の2日間
2. オンライン方式で開催(Microsoft Teams を使用)
3. 講義内容は、添付資料を参照してください。
4. 申し込み方法は、添付資料を参照してください。

●JTCC「公開講演会」

第4回先端繊維技術セミナー

終了しました。

後日 第5回先端繊維技術セミナー の案内をさせて頂きます。

問い合わせ先: 日本繊維技術士センター(JTCC)本部 担当 源中 TEL:06-6484-6506

今年もやります！

「実践の染色講座」 オンライン講座開催・募集のご案内

昨年ご好評をいただいた「実践の染色講座」を今年も下記の日程で開催します。

2023年に、JTCCが編集・執筆し、(株)ファイバー・ジャパンから発刊された「実践の染色読本」を推奨テキストとした全15講座・1,090分のフルリモート講座です。

染色の基礎技術から、その応用・同設備・環境対応、および省エネを中心としたSDGsまで、幅広く時代に即した染色技術の今を繰り広げます。

繊維産業技術者の染色技術習得（リカレント）、あるいは染色加工技術者のさらなる知識習得（リスキリング）には最適です。

皆様からのご応募をお待ち致します。

- ▶本件に関するお問い合わせ・お申し込みは、
一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）E-mail: jtcc.dye-course@jtcc.or.jp
までお願い致します。 ▶「申込締切日：2025年9月19日（金）」

【講座日程・内容】

月 日	時 間	テ ー マ	講 師
第1日 10月4日 (土)	9時30分～10時30分 (60)	1. 日本のテキスタイル生産の概況	西中 久雄
	10時40分～11時50分 (70)	2. 染料概論（染料・染色）	秋丸 光嗣
	12時35分～13時45分 (70)	3. 天然繊維の染色（連続染色）	橋本 嘉顕
	13時55分～15時05分 (70)	4. 天然繊維の染色（液流染色）	橋田 佳雅
	15時15分～16時25分 (70)	5. 再生繊維の染色	橋田 佳雅
第2日 10月11日 (土)	9時30分～10時40分 (70)	6. 色合わせと色彩管理（CCM、CCK）	有瀧 宗重
	10時50分～12時00分 (70)	7. 合成繊維の染色（織物）	西村 元廣
	12時45分～13時55分 (70)	8. 合成繊維の染色（ニット）	西村 元廣
	14時05分～15時20分 (75)	9. 捺 染	大島 直久
	15時30分～16時45分 (75)	10. 染色機械（インクジェットプリント含む）	伊藤 高廣
第3日 10月18日 (土)	9時30分～10時40分 (70)	11. 特殊加工（コーティング、ラミネート）	上本 雅則
	10時50分～12時00分 (70)	12. 特殊加工（プラズマ、電子線、超臨界）	水囊 満
	12時45分～14時15分 (90)	13. 機能加工（抗ウイルスを除く）と環境規制	金崎 英夫
	14時25分～15時55分 (90)	14. 機能加工（抗ウイルス）と検査品質基準・試験方法	越智 清一
	16時05分～17時15分 (70)	15. SDGs 関連	森本 國宏

- ・受講料：36,000円（税込）
[ただし、JTCC会員（正・準）・協会員・賛助法人
および同関係会社の方は、33,000円]
受講料は9月27日(土)までにお振込み下さい。
銀行名：三菱UFJ銀行 大阪営業部（店番005）
普通口座番号：3815051
名義人：シヤ ニホンセンイギジュツシセンター
通信欄には「実践の染色講座」と記載ください。
なお、振込手数料は受講生側にてご負担ください。

推奨テキストである「実践の染色読本」
（発行元：株式会社 ファイバー・ジャパン、
定価：10,000円）を、受講者の方には、
特別割引価格 8,000円（税込・送料別550円）
にて販売いたします。

- ・お問い合わせ：(株)ファイバー・ジャパン
Tel. 06-4950-6283
E-mail: info@fiberjapan.co.jp

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

・新着情報なし

2. 環境省

・新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

「2025 年度 日本化学繊維協会活動について」が公表されました

1. 環境認識と基本方針

日本を取り巻く環境としては、脱炭素、循環経済などの地球規模の環境問題、ビジネスと人権への対応などサステナビリティ課題の重要性がより強く認識される一方、ウクライナ、ガザにおける紛争が数年にわたって続く中、米国の相互関税問題もあり、経済社会への幅広い影響が懸念される。

このような情勢ではあるが、日本化学繊維協会は、「中期活動方針 2025」にある、1)サステナビリティの推進、2)競争力の基盤維持・強化、3)情報発信の拡充 の3つの活動が引き続き重要であると考え、その方向性を継続し推進する。

2. 2025 年度の主な活動内容

1)サステナビリティの推進

①「繊維製品における資源循環ロードマップ」への対応

②サプライチェーンにおける支援活動

2)競争力の基盤維持・強化

①標準化活動の推進

②情報収集活動、人材育成

3)情報発信の拡充

4)アジア化繊産業会議

5)協会活動の最適化

6)「中期活動方針 2025」終了後の協会の方向性検討

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

・新着情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)、他

●(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)

・新情報なし

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

・新着情報なし

7月・8月 TES会行事

各行事へのお申込みは、右下に記載された二次元コードから可能です。

また、記載以外の支部・行事も開催しておりますので、詳細については TES 会の公式ホームページをご確認ください。

※『TES 会本部事務局』で検索してください。

九州

令和 7 年度第 2 回講演会

【日時】 7/11 (土) 14:00～17:00

【場所】 JR 博多シティ 10 階会議室 (G+H)

【内容】 百貨店の品質管理部門の役割として、取扱品目や市場動向に基づく取り組み、関連法令に基づく適切な表示対応を解説。また、繊維製品や日用品に関するお客様からの事例を紹介し、参加者の質問や問題点に回答します。

講師：(株)高島屋 法務・リスクマネジメント室
品質管理グループ 小倉妙子氏

【参加費】 非会員：2000 円

会 員：1000 円

【締切】 7/9 (木)



中 部

第 1 回 基礎講座セミナー

【日時】 7/26 (土) 13:00～15:00

【場所】 名古屋文化短期大学

【内容】 『AI とデータで変わる、これからのアパレルづくり』

AI とデータ分析を活用し、撮影や広告制作、EC 運用の効率化と企業価値向上を実現するアパレル業界の最新技術と事例を紹介。

講師：AI model (株) 経営戦略本部 AI 推進チーム
事業部長 古田裕介氏

【参加費】 非会員：2000 円

会 員：1000 円

【締切】 7/14 (月)



中 部

第 160 回 クレーム事例勉強会

【日時】 8/22 (金) 18:30～20:00

【場所】 瀧定名古屋(株) 17 階ホール
(愛知県名古屋市中区錦 2-13-19)

【内容】 グループに分かれ実際の事故品の検討を行った後、検査機関による実際の事故事例を試験方法や試験結果を示して解説します。

講師：(一財)日本繊維製品品質技術センター様より派遣の予定

【参加費】 会 員：1000 円

非会員：2000 円

【締切】 8/17 (日)



西日本

第 1 回 品質問題研究会

【日時】 8/29 (金) 13:45～17:10

【場所】 大阪産業創造館 6 階会議室 A・B

【内容】 ①講演『繊維製品の品質管理 (アパレルの立場と小売りの立場)』

長年アパレル業界や百貨店で品質管理に従事し、40 年以上の経験を持つ講師をお招きし、繊維製品の品質管理の現状と課題について解説いただきます。講師は関東在住なので、西日本ではなかなか聞くことができない貴重な内容です。
講師：(株)三越伊勢丹 品質管理 工藤尚一氏

②パネルディスカッション

【参加費】 3000 円

※TES 会員限定

【締切】 8/21 (木)



Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆＜繊維学会誌＞

2025年6月号



＜特集：未来を織る：大阪・関西万博で注目の次世代繊維テクノロジー＞

○肌トラブルのない世界を目指して

(株)桃谷順天館 杉野哲造

○大阪・関西万博 NTT パビリオン ～感情を纏う建築～

(株)NTT ファシリティーズ 畠山文聡

○大阪・関西万博での脱炭素の取り組み

公益社法 2025 年日本国際博覧会協会 松尾啓介

○木材から衣服へ。大阪泉州から世界へ。

(株)和紙の布 阿部正登

○大阪・関西万博における日中放射冷却素材の活用

SPACECOOL(株) 末光真大

◆＜繊維製品消費科学会誌＞

2025年5月号



解説

○嗅ぎたくない悪臭をピンポイントにブロックする消臭剤の開発

(株)香味醗酵 岸由紀子、立松健司、久保賢治

○安全性と快適性を備えた使い切り防護服“LIVMOA®”

東レ(株) 林 祐一郎

○インジゴ染料による染色技術(2)

岡山県工技センター 國藤勝士

○縫製業界の現状と課題、当社の取り組みについて

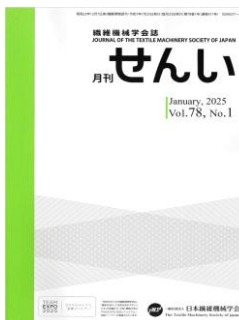
丸和繊維工業(株) 深澤隆夫

○中学生と高校生の衣生活に関する「知識と実践と意欲」の実態調査と学習の「意欲」を導く
構成要因の予測

椋山女学園大学 増田智恵 広島大学 村上かおり

◆＜繊維機械学会誌＞

2025年5月号



「ITMA ASIA + CITME 2024(上海) 視察記(その2)」

○「織機」

(株)豊田自動織機 村上達也

○「編機(横網)」

(株)島精機 塚田暁雄

○「インクジェット捺染機」

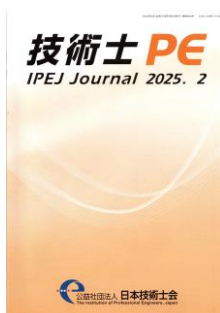
コニカミノルタ(株) 中井俊博

○「不織布機械」

日本不織布協会 矢井田 修

◆＜日本技術士会誌＞

2025年5月号



○カーボンニュートラルで活用される水素の乱流燃焼制御について

愛媛大学 中原真也

○大学への講義から学んだ技術者倫理

技術士(電気) 磯部栄介

○2024年能登半島地震が考えるこれからの災害廃棄物対策

名古屋大学 平山修久

○事業継続マネジメントへの経営工学手法の適用

技術士(経営工学) 神賀良明

◆＜加工技術＞ 2025年5月号



○機能性繊維フェア 2025 レビュー1

○知識ゼロからのセルロースの科学 魅せられた旅路 ―セルロースの世界を夢飛行 3

Advanced Consulting Partners 伊藤高廣

(一社)JTCC 八木健吉

元信州大学 塚田益裕

○地図柄ジャケットと伊能忠敬

○シルクへのいざない

・蚕種を郵送するための郵便サービス

・蚕種の人工孵化

・竹繊維の理化学特性

◆＜不織布情報＞ 2025年5月号



【用途特集】フィルター

フィルター素材としての「不織布」の可能性を探っていく -----12

空圧機器フィルターと浄水器フィルターのコア材をメインに

メディカル、アグリなど新たな事業の柱づくりへ／アサヒ繊維工業 -----14

エアフィルタの現状と今後の課題について／ダイニック -----19

カートリッジ型「液体濾過用フィルター」と

「特殊加工フィルター濾紙」を使用した新製品の紹介／帝人フロンティア ---22

グループ移籍、社名変更して新たに出発

高機能バグ「ADMIREX」も積極的に拡販へ／カンキョーテクノ -----28

技術志向型の専門商社として自社での研究・開発で

枠にとらわれない提案を「デルネット」「ナルテックス」／三 晶 -----32

あらゆるニーズに適応するカートリッジフィルター

「セキソウ®」「セキソウ®G タイプ」／大和紡績 -----35

織研新聞

○2025年1～4月 の衣料品の輸入（数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比）

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	438	2,635	233	2,242	671	51.6	4,877	44.6
		6.5	8.5	5.8	1.4	—	—	—	—
2	ベトナム	163	1,163	52	950	215	16.5	2,113	19.3
		16.4	20.6	▲0.5	11.2	—	—	—	—
3	カンボジア	72	393	28	416	100	7.7	809	7.4
		28.1	38.8	20	16, 6	—	—	—	—
4	バングラディシュ	92	384	34	399	126	9.7	783	7.2
		8.0	11.4	26.8	29.2	—	—	—	—
5	ミャンマー	47	215	41	445	88	6.8	660	6.0
		24.2	26.8	17.8	10.4	—	—	—	—
6	イタリア	1	154	1	253	1	0.1	407	3.7
		▲4.1	7.3	▲7.0	7.4	—	—	—	—
7	インドネシア	17	146	14	219	31	2.4	365	3.3
		4.4	7.6	▲12.6	▲6.3	—	—	—	—
8	その他	44	442	24	473	68	5.2	915	8.4
		—	—	—	—	—	—	—	—
全世界		874	5,532	427	5,397	1,301	100	10,929	100
		10.1	12.9	5.9	6.3	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。51.6

掲載をご希望の方は、jtcnews@mbrnifty.com に投稿してください。（掲載料金は無料です。）

賛助法人・団体会員様の声（技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください）

連絡先: jtcnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtcnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9（滋賀ビル506号室）

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

（公財）中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043（代） FAX 052-204-1469